



目次

- ◆ はじめに
- ◆ 基本的な使い方
 1. ログイン・学校コードの発行
 2. グループの作成・グループコードの発行
 3. 生徒登録
 4. テスト作成
 5. クラスへのテスト配信
 6. 生徒登録の確認
 7. 提出状況・成績履歴
 8. 各種機能
 9. 追加された機能
- ◆ Q&A



◆ はじめに

LMS テストクリエイター【先生用】は、PC やタブレットのブラウザ上で、ご使用の教材に基づいたテストを、簡単に作成し、配信できるテスト作成配信管理プログラムです。推奨ブラウザは、Chrome、Safari、Edge です。

◆ 基本的な使い方

1. ログイン・学校コードの発行

LMS テストクリエイターにログインし、学校コードを発行します（画面は PC）。

① LMS テストクリエイターのログイン画面を表示し、いいずな書店から発行した ID と PW を入力し「LOGIN」をクリックします。

▶ 先生ログイン画面 <https://iizuna-lmstc.com/teacher/>

② 「Main」画面が表示されます。ユーザー情報で「学校コード」を確認することができます。

③ 「学校コード」をカーソルでなぞり、右クリックメニューからコピーし、文書等に貼り付けて生徒に配布します（メール文書への貼り付けも OK）。

POINT 「学校コード」は、生徒が「学校」に所属するために必要となるコードです。生徒側で登録する場合、生徒は配布された「学校コード」を、自分の端末に入力することで「学校」と連携されます。

2. グループの作成・グループコードの発行

学校コードに続いて、グループ（クラス）を作り、グループコードを発行します。

グループコード発行

発行するコードの名前を入力してください。

Main

Result

Student

e-Onigiri

UserData

Books

Class/Group

所属学校発行コード

コード名	発行者	発行年	発行月	発行日	発行時刻	発行場所	発行理由
0000000000	0000000000	0000	00	00	00:00:00	0000000000	0000000000

また改めてQRコード生成

グループコード発行

発行するコードの名前を入力してください。

Main

Result

Student

e-ONIGIRI

Books

Class/Group

所属学校発行コード

コード名	発行者	発行年	発行月	発行日	発行時刻	発行場所	発行理由
0000000000	0000000000	0000	00	00	00:00:00	0000000000	0000000000
2024年度1年1組	デジタルリザ	2024	01	01	00:00:00	5vqtbxwb85x44	デジタルリザ

また改めてQRコード生成

①メニュー「Class/Group」をクリックし、「グループコード発行」欄に「コード名」を入力します。ここでは「〇〇〇〇年度〇年〇組」と入力します。※コード名は「年度」「年」「組」での作成をお勧めいたします。

②「登録」をクリックすると「所属学校発行コード」の「コード名」に「〇〇〇〇年度〇年〇組」と表示されます。「発行者」はログインアカウントに紐付く先生名となります。その右に「コード」が発行されます。

③同様に、必要なクラス分の「コード名」を入力することで、それらの「コード」が発行されます。

↓

④生徒側で登録する場合（P.6）、「コード」を当該クラスに所属する生徒に配布します。「コード」をカーソルでなぞり、右クリックメニューからコピーし、文書等に貼り付けて配布します（メール文書への貼り付けもOK）。【ご注意！】先生側で登録する場合（P.3）は「コード」の生徒への配付は必要ありません。

POINT 「コード」は、生徒がクラスに所属するために必要となります。生徒側で登録する場合のみ、生徒は配布された「コード」を、自分の端末に入力することで「グループ（クラス）」と連携されます。

◎ 「学校コード」「グループコード」について

「グループコード」は同じ「学校コード」を持つアカウントでは共有されます。つまり、同じ「学校コード」を持つアカウントの「Class/Group」画面は同じ画面になります。「グループコード」が共有されることで、ほかの先生が作成したグループにテストを配信することができますし、ご自身が作成されたグループに、ほかの先生がテストを配信することもできます。

3. 生徒登録

生徒登録は、先生側で登録する方法 (P.3) と生徒側で登録する方法 (P.7) の2種類あります。

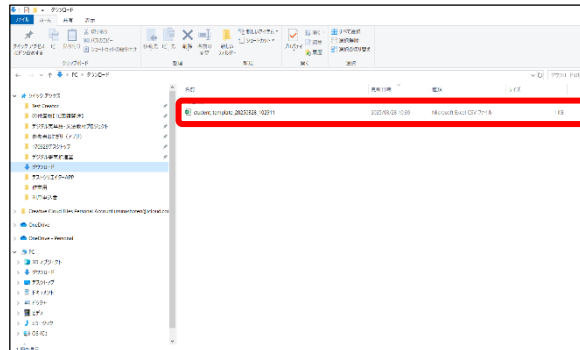
1) 先生側で登録する方法 ※2025年度版から実装されました。Microsoft Excelのあるパソコンでご登録ください。

先生側で生徒のアカウント (「ログイン ID」「パスワード」) を作成し配付する方法です。



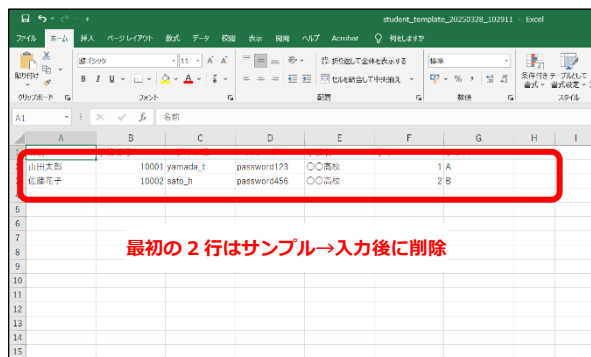
①メニュー「Student」をクリックします。登録したいグループを上のプルダウンから選びます。【ご注意！】必ず選んでください。

②「CSV 新規登録」をクリックします。



③「CSV テンプレートをダウンロード」をクリックします。
※このテンプレートを保存しておきますと次の登録の際、再利用できます。

④ダウンロードフォルダにダウンロードし、ダウンロードしたファイルを開きます。



⑤最初の2行がサンプルになります。サンプルのように入力します。入力が終わりましたらサンプルの2行は削除します。

【ご注意！】

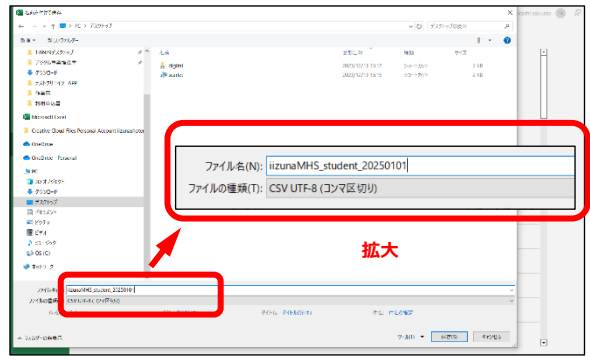
※**学籍番号**…2025年度1年1組1番でしたら「25010101」と振るのを勧めます。

※**ログイン ID**…任意の半角英数4文字以上 (全国の他のログインIDと重複しない必要があります。重複すると@でエラーメッセージが出ます。長めに作ると重複を避けられる可能性が高まります。) 例: taitokuizunaNHS25010101 (taitoku = 都道府県市区町村名、izunaNHS = 高校名、25010101 = 学籍番号)

※**パスワード**…任意の半角英数8文字以上。

1	名前	学籍番号	パスワード	学校名	学年	クラス
2	生徒M1	25010101	IizunaMHS001	h3QwFt7	いずなM高校	1
3	生徒M2	25010102	IizunaMHS002	nBQFIc7	いずなM高校	1
4	生徒M3	25010103	IizunaMHS003	c9Wlqhk	いずなM高校	1
5	生徒M4	25010104	IizunaMHS004	W79k0y9	いずなM高校	1
6	生徒M5	25010105	IizunaMHS005	K8vVqba	いずなM高校	1
7	生徒M6	25010506	IizunaMHS006	dY3h6ud	いずなM高校	1
8	生徒M7	25010107	IizunaMHS007	u93QFxA	いずなM高校	1
9	生徒M8	25010508	IizunaMHS008	Wv3vH08	いずなM高校	1
10	生徒M9	25010109	IizunaMHS009	IP6-nR6	いずなM高校	1
11	生徒M10	25010110	IizunaMHS010	K67uGci	いずなM高校	1
12	生徒M11	25010111	IizunaMHS011	IP7compZ	いずなM高校	1
13	生徒M12	25010112	IizunaMHS012	AE6YfmgS	いずなM高校	1
14	生徒M13	25010113	IizunaMHS013	Aq8YhpgS	いずなM高校	1
15	生徒M14	25010114	IizunaMHS014	H2wxH9b	いずなM高校	1
16	生徒M15	25010115	IizunaMHS015	Xp8TFjWw	いずなM高校	1
17	生徒M16	25010116	IizunaMHS016	w4YU6Ll	いずなM高校	1

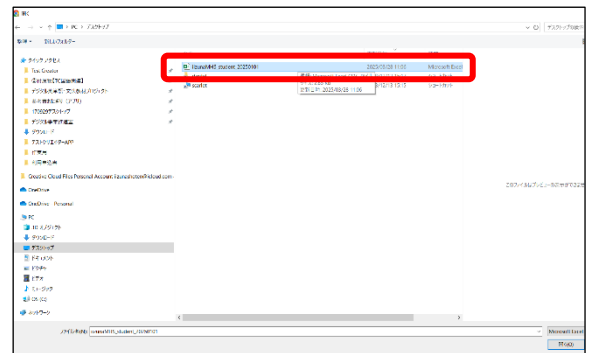
⑥ 入力が終わりましたら、「ファイル」タブから「名前を付けて」保存を選び、保存場所を選びます。※サンプルが削除されているか確認してください



⑦ 「ファイル名」を半角英数字で入力します。該当するグループとわかるようにしておきます。(例) いずな M 高校 2025 年度 1 年 1 組→IizunaMHS_student_20250101
次に「ファイルの種類」が「CSV UTF-8 (コンマ区切り)」であることを確認し「保存」をクリックします。



⑧ 上のプルダウン (①ご参照) より登録したいグループを確認し、「ファイルを選択」をクリックします。



⑨ ⑦で保存したファイルを選択し「開く」をクリックします。



⑩ 「ファイル選択」の右横に選択したファイル名が表示されたことを確認し、「送信」をクリックします。



⑪ 「登録予定の生徒一覧」が表示されます (この時エラーメッセージが表示されたら「キャンセル」をクリックし、保存したファイルを開き、メッセージ箇所を修正してください)。問題がなければ「実行」をクリックします。

学籍番号	ログインID	登録済パスワード	操作
20201001	kuamaM10001	2020年M10校	削除
20201002	kuamaM10002	2020年M10校	削除
20201003	kuamaM10003	2020年M10校	削除
20201004	kuamaM10004	2020年M10校	削除
20201005	kuamaM10005	2020年M10校	削除
20201006	kuamaM10006	2020年M10校	削除
20201007	kuamaM10007	2020年M10校	削除
20201008	kuamaM10008	2020年M10校	削除
20201009	kuamaM10009	2020年M10校	削除
20201010	kuamaM10010	2020年M10校	削除
20201011	kuamaM10011	2020年M10校	削除
20201012	kuamaM10012	2020年M10校	削除
20201013	kuamaM10013	2020年M10校	削除
20201014	kuamaM10014	2020年M10校	削除
20201015	kuamaM10015	2020年M10校	削除
20201016	kuamaM10016	2020年M10校	削除

⑫ 「生徒一覧」が表示され、生徒が登録されました。

名前	学籍番号	ログインID	パスワード	学校名	学年	クラス
生徒M1	20201001	kuamaM10001	h3CwXf7	いいずな中学校	1	1
生徒M2	20201002	kuamaM10002	h8QfIC7	いいずな中学校	1	1
生徒M3	20201003	kuamaM10003	z9Wlqkx	いいずな中学校	1	1
生徒M4	20201004	kuamaM10004	K7JkGf5	いいずな中学校	1	1
生徒M5	20201005	kuamaM10005	K8vqYb8	いいずな中学校	1	1
生徒M6	20201006	kuamaM10006	Y3h3k6	いいずな中学校	1	1
生徒M7	20201007	kuamaM10007	uB3zKxA	いいずな中学校	1	1
生徒M8	20201008	kuamaM10008	Wy3wHQ8	いいずな中学校	1	1
生徒M9	20201009	kuamaM10009	P9vRnL6	いいずな中学校	1	1
生徒M10	20201010	kuamaM10010	K2J7kG5	いいずな中学校	1	1
生徒M11	20201011	kuamaM10011	P50mGZ	いいずな中学校	1	1
生徒M12	20201012	kuamaM10012	As5YRm3x	いいずな中学校	1	1
生徒M13	20201013	kuamaM10013	Ag5YRm3S	いいずな中学校	1	1
生徒M14	20201014	kuamaM10014	H2wvfn9b	いいずな中学校	1	1
生徒M15	20201015	kuamaM10015	xPzFTfWk	いいずな中学校	1	1
生徒M16	20201016	kuamaM10016	v4Y3kLpL	いいずな中学校	1	1

⑬ ⑦で保存したファイルを元に、生徒に「ログインID」「パスワード」をメール等で配付します。

⑭の生徒ログイン画面
こちらから→



⑭生徒は左のQRコードよりログイン画面にアクセスし、配付された「ログインID」「パスワード」でログインします。

※【ご注意！】ハンバーガーメニューから「コード追加」する必要はありません！生徒一括登録時にグループに紐付けられます。

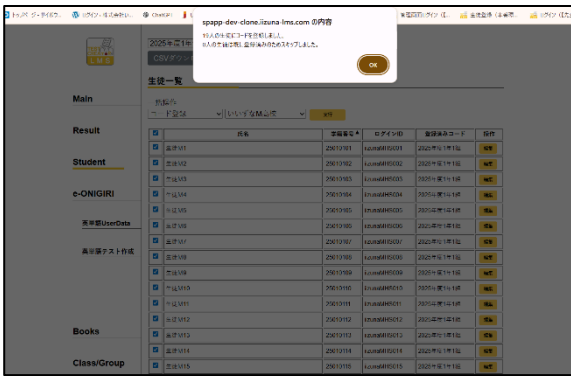
⑮続けて「学校コード」を登録します。「一括操作」から「コード登録」を選びます。

※【ご注意！】「グループコード」だけでもテスト配信はできますが、その「グループ」を削除すると同じ生徒アカウントで再登録することができません。再登録での復旧が可能なように、「学校コード」を必ず追加してください。

⑯「いいずな M 高校」を選びます。

⑰左上のチェックボックスにチェックを入れます。

⑱「コードを登録します、よろしいですか？」に「OK」をクリックします。



⑨ 「登録をしました」に「OK」をクリックします。



⑩ 「学校コード」が登録されました。

◎先生側で登録する方法について
 動画も用意しています。 <https://youtu.be/THOJsEElvU>

生徒一括登録動画

◎生徒一覧一括操作の使い方

●コード登録… 特定の生徒に別のグループを追加する場合に使用します。



①上のプルダウンからグループを選び、「一括操作」のプルダウンから「コード登録」を選びます。



②追加したい別のグループをプルダウンから選びます。



③別のグループに追加したい生徒のチェックボックスに「✓」を入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。



④別のグループを追加したい生徒に別のグループが追加されました。

●生徒削除… 生徒を削除したい場合に使用します。

▶▶特定の生徒の場合



①上のプルダウンからグループを選び、「生徒一覧」を表示させます。

②「一括操作」のプルダウンから「生徒削除」を選びます。



③削除したい生徒のチェックボックスに「✓」を入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。

④削除したい生徒が削除されました。

▶▶一括削除の場合

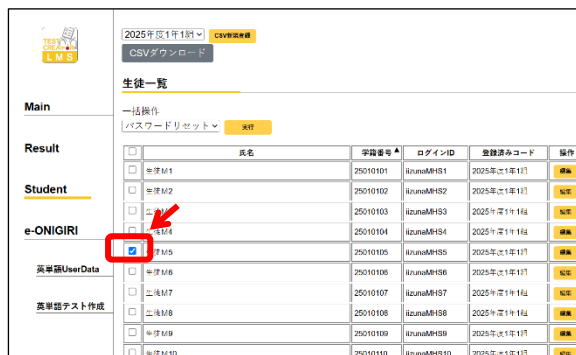


①上のプルダウンからグループを選び、「生徒一覧」を表示させ、「一括操作」のプルダウンから「生徒削除」を選びます。

②「生徒一覧」の最も上のチェックボックスに「✓」入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。
POINT 一覧の最も上のチェックボックスに「✓」入れると全チェックされます。

【ご注意！】「生徒一括削除」をする場合、「生徒一覧」の上にある「プルダウン」で、どのグループを削除するのかを十分確認してから削除してください。「プルダウン」では、「〇〇高等学校」という表示がデフォルトとなっています。「〇〇高等学校」のまま、「生徒一括削除」を実行すると、「〇〇高等学校」で登録されているすべての生徒が削除されてしまいます。必ず「プルダウン」で、どのグループかを確認のうえ、生徒一括削除を実行してください。

●パスワードリセット… パスワードをリセットしたい生徒がいる場合に使用します。



①上のプルダウンからグループを選び、「一括操作」のプルダウンから「パスワードリセット」を選びます。

②パスワードをリセットしたい生徒のチェックボックスに「✓」を入れ、「実行」をクリックすると、ダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。

◎パスワードのリセットについて

パスワードをリセットすると、**パスワードが強制的に password** になります。そのパスワードで生徒がログインするとパスワード再設定画面になりますので、そこで再設定します。

2) 生徒側で登録する方法

生徒端末側での設定となります。下記のように生徒にご指示ください（画面はスマートフォン）。



- ①生徒に生徒登録画面 https://iizuna-lmstc.com/student_register_for_web/にアクセスさせます。 ※Web アプリ以外にもネイティブアプリもご用意しています⇒ [P.24_Q&A 参照](#)
- ②ログイン ID（任意の半角英数 4 文字以上）、パスワード（任意の半角英数 8 文字以上）、先生から配布された「学校コード」を入力し（コピーされたもののペースト可）、学籍番号（半角文字）、氏名（全角、姓名の間のスペース無し）を入力し、「確認」をタップします。
※「ログイン ID」「パスワード」は生徒にメモ等でひかえておくように必ずご指示ください。

生徒登録画面

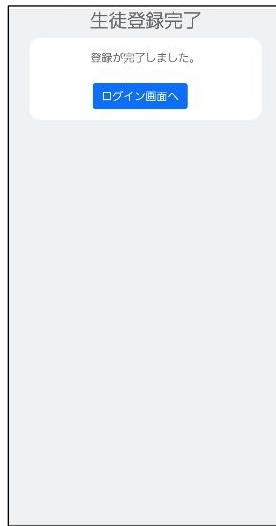


【ご注意！】 生徒 1 人につき 1 つのアカウント（「ログイン ID」「パスワード」）でご利用いただくようご指示ください。生徒が複数のアカウントを作らないように注意喚起をお願いいたします。また「パスワード」を忘れた際は必ず先生に伝えるようご周知ください。先生側画面でパスワードをリセットし、生徒側で新しいパスワードに変更することができます。⇒P.23「Q&A」ご参照

【ご注意！】 「学籍番号」は任意の番号をふることも可能ですが、生徒個々の区別がつく番号（ユニークな番号）である必要があります。任意の番号を入力させる場合は、どのような番号を入力させるのか必ず生徒にご指示ください。ご指示されないと、生徒によってバラバラとなり、「Student」画面や「Result」画面において、「学籍番号」での昇順・降順機能がうまく働きません。たとえば、2025 年度 1 年 1 組 1 番でしたら「25010101」と振るのをお勧めします。



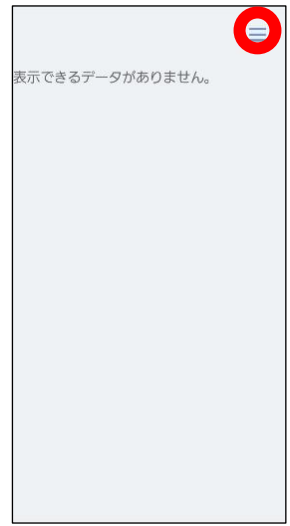
③内容を確認し、「登録」をタップします。



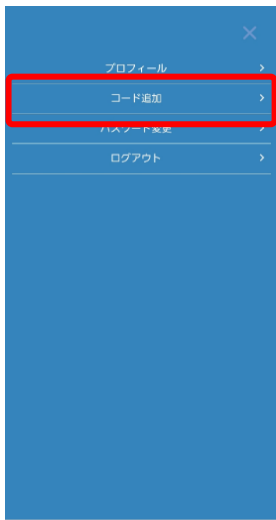
④「ログイン画面へ」をタップします。



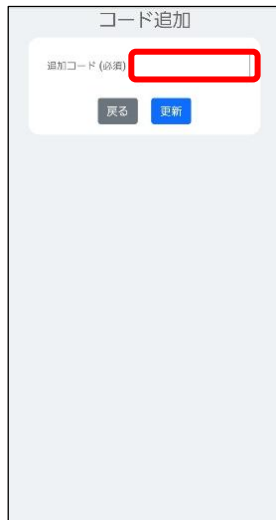
⑤先程のログイン ID とパスワードを入力しログインします。



⑥ハンバーガーマニューをタップします。



⑨「コード追加」をタップします。



⑩先生から配布された「グループコード」を入力し「更新」をタップします。



⑪「OK」をタップします。



⑫ホーム画面になります。これで生徒はテストが受けられるようになります。
※テスト問題が配信されているとホーム画面にテストが表示されます。

◎生徒側で登録する方法について

詳しくは、この「いいずな書店 LMS テストクリエイター【先生用】ご利用案内」と一緒にお送りした「いいずな書店 LMS テストクリエイター【生徒用】ご利用案内」をご覧ください。動画も用意しています。 <https://youtu.be/Y5x1-uc0qQY>

生徒登録動画



4. テスト作成

グループを作り終えたら、次はテストを作成します。テスト作成には「おまかせモード」と「マニュアルモード」があります。ここでは、「おまかせモード」での作り方を説明します。



①メニュー「Books」をクリックします。



②い任意の書店から発行した「書籍コード」を入力し「登録」をクリックすると「所持書籍一覧」に書籍が加わります。



③メニュー「Main」をクリックし、「テスト新規作成」をクリックします。



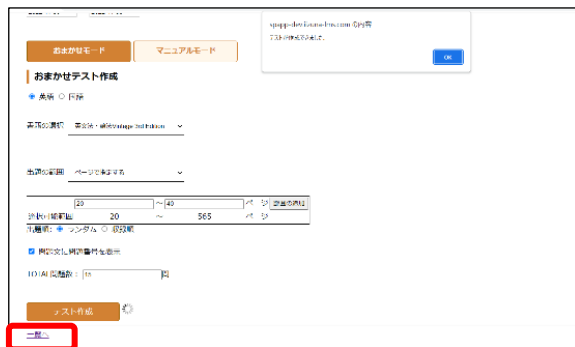
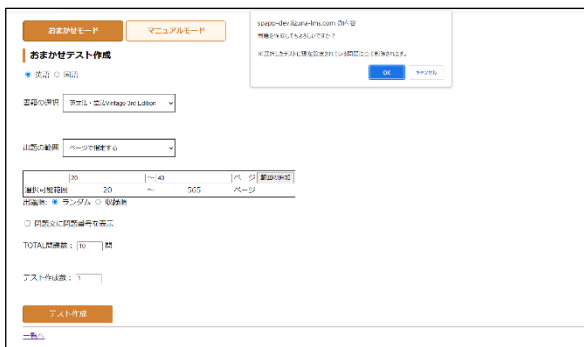
④テスト作成画面に切り替わります。「タイトル」を入力し、「期間」で配信開始日時と配信終了日時を設定します。※「期間」設定については、P.10「◎テスト配信「期間」「制限時間」について」をご参照ください。



⑤「制限時間」をプルダウンより選びます。※「制限時間」設定については、P.10「◎テスト配信「期間」「制限時間」について」をご参照ください。



⑥「おまかせモード」「科目」「書籍」を選択します。次に「出題の範囲」で「ページで指定する」を選択します。※「ページで指定する」以外にも「章・節で指定する」「問題番号で指定する」などが選べます。



⑦ 「出題順」「問題文に問題番号を表示（もしくは非表示）」を選択し「問題数」「テスト作成数」を設定します。次に「テスト作成」をクリックし「問題を作成してもよろしいですか？」で「OK」をクリックします。

⑧ 「テストが作成できました。」と表示されたら「OK」をクリックします。次に、左下の「一覧へ」をクリックします。



⑨ 「Main」に戻ります。ここに作成したテストが追加されます。以降、作成したテストはここに追加されます。※同じ「学校コード」に紐付くほかの先生が作成されたテストも表示されます。詳しくは、「9. 追加された機能」の「テスト問題の先生間共有機能」をご覧ください。

⑩ テスト内容を確認するには「プレビュー」をクリックします。「プレビュー」下の「解答プレビュー」をクリックすると正解がわかります。

◎テスト配信「期間」「制限時間」について

▶ 「期間」と「制限時間」とでは「期間」が優先されます。テストの「配信開始日時」になりまると、その時点でテストの「配信終了日時」までのカウントダウンが始まります。「配信終了日時」になりまると、生徒が受験中のテストでも強制送信されます。

▶ 「期間」を設定する際、生徒に「配信終了日時」の「時刻」の周知をお願いします。「配信終了日時」の「時刻」を1分でも過ぎると、**終了後に送信したテストは「Result」画面では「未」と表示され、先生側に結果が送信されません。**

※「配信終了日時」を過ぎたテストは、**テストを一度も受験していなくても**、生徒画面からは「再チャレンジ」と表示されます。「再チャレンジ」をクリックすると「期間終了のアラート」が表示されますが、テストは受験可能です。受験後、生徒側の端末に結果は表示されますが、先生側の「Result」画面には「未」と表示されます。

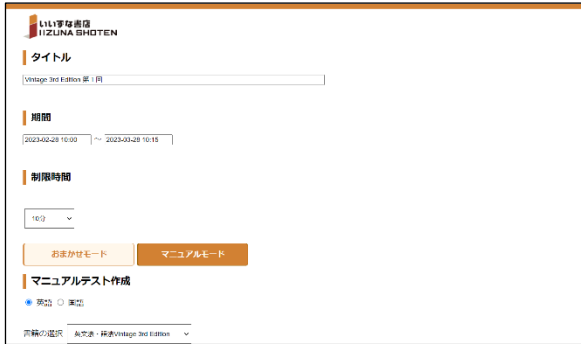
※生徒の**テスト受験日時の確認方法**については、P.24の「Q&A」をご参照ください。

▶ 「期間」「制限時間」について、以下の①～④の4パターンの設定方法があります

- ① 「期間」と「制限時間」をそれぞれ設定する
- ② 「期間」だけ設定し、「制限時間」は設定しない
- ③ 「期間」は設定せず、「制限時間」だけ設定する
→この場合、「4. クラスへのテスト配信—②」で説明がある「配信」をクリックすると、すぐに生徒に配信され、「制限時間」内で生徒は受験することになります。
- ④ 「期間」も「制限時間」も設定しない
→「期間」の設定をしていないので、**生徒がテストを送信した正確な日時が「結果一覧」に表示されます。**「結果一覧」については「8. 各種機能」をご参照ください。

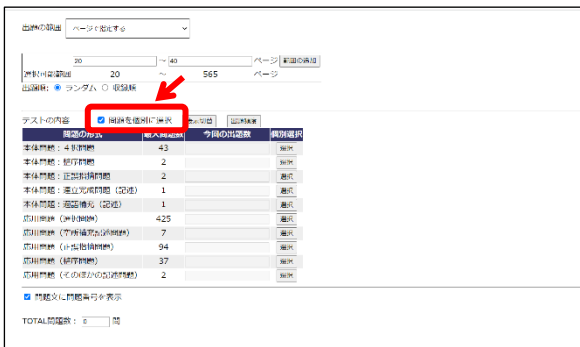
【参考】マニュアルモードではこんなことができます！！ -----

マニュアルモードでは「問題の形式」ごとに出題数を選んだり、「問題を個別に選択」できたりします。



① 「マニュアルモード」を選びます。

② 「科目」「書籍」を選択し、「出題の範囲」を決めると、「問題の形式」ごとに「最大問題数」が表示されます。「今回の出題数」に「問題の形式」ごとに問題数を設定することができます。



③ ②で出題数を設定せずに、「問題を個別に選択」にチェックを付け「選択」をクリックします。

④ 個別に問題が表示されますので、出題したい問題にチェックを付けて出題することができます。

5. クラスへのテスト配信

テストを作り終わりましたら、次はテストを配信します。配信するテストを選んだ後、配信したいクラスを選びます。



① 新規に作成したテストに表示される「(青色の) 配信」をクリックします。

② 画面が切り替わります。配信したいクラスの□に✓を入れます。次に、右端の「配信」をクリックすると配信されます。
※同じテストを全クラスに配信することも、異なるテストを別々のクラスに配信することもできます。

6. 生徒登録の確認

生徒が登録されているかを確認することができます。

ここに昇順・降順ボタンがあります。

メニュー「Student」をクリックし、上のプルダウンでクラスを選択し、そのクラスに登録された生徒が確認できます。「学籍番号」に昇順・降順ボタンがありますのでご活用ください。

なお、ここに生徒が表示されるには、生徒登録（P.3以降ご参照）をしていただく必要があります。

※生徒が「学籍番号」を間違えた場合は、「9. 追加された機能」の「Student画面の「氏名」「学籍番号」修正機能」をご覧ください。

7. 提出状況・成績履歴

配信されたテストが提出されているかを確認することができます。また、配信されたテストのクラスごと・生徒ごとの成績を表示することもできます。

①メニューの「Result」をクリックします。

②上部のプルダウンでクラスごと・生徒ごと・テストごとの提出状況や成績履歴が表示されます。履歴は上下左右にスクロールできます。学籍番号で昇順・降順に並べ替えることができます。※Excelデータにしたい場合は、「9. 追加された機能」の「Result画面のCSV出力機能」をご覧ください。

8. 各種機能

結果一覧機能、統計機能、受講生分析機能、アイテム分析機能といった機能があります。

●結果一覧機能… 生徒ごとの正答率がわかります。

The screenshot shows the 'Result' page with the following details:

- User Information:** 学校名: いいずなM高校, 都道府県: 東京都
- Main:** 先生名: デジタル サザエ
- Result:** 学校コード: cudrj9am3588b
- UserData Table:**

テスト名	作成日時	期限	結果	詳細	分析
英検・準1級 Vintage3rd第1回	23-04-02 18:18:27	23-04-02 ~ 23-04-03	結果	結果	分析

①実施したテストに表示される「結果一覧」をクリックします。

実施日	生徒名	正答率	結果確認
2023-04-02 20:59:26	いいずな三郎	80% (8/10)	結果確認
2023-04-02 20:55:09	いいずな太郎	80% (8/10)	結果確認
2023-04-02 20:47:39	いいずな花子	70% (7/10)	結果確認
2023-04-02 20:39:57	いいずな一郎	90% (9/10)	結果確認

The page displays the question: [A] 同じような意味になるように、空所に語彙を抜きなさい。単語、カンマ、ピリオドは半角とし、単語が複数ある場合は単語の間およびカンマの後は半角スペースを入れること。

Options: (a) It's been almost ten years since our grandfather died. (b) Our grandfather has been () () almost ten years. → 31

Student's answer: dead for

Score: 8点 / 10点

Button: 閉じる



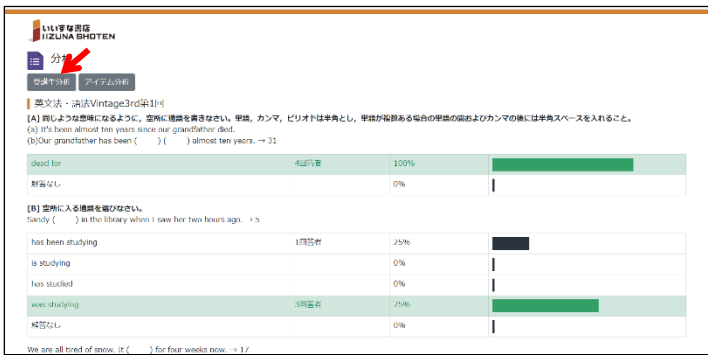
●統計機能… 設問ごとの解答率がわかります。

①実施したテストに表示される「統計」をクリックします。

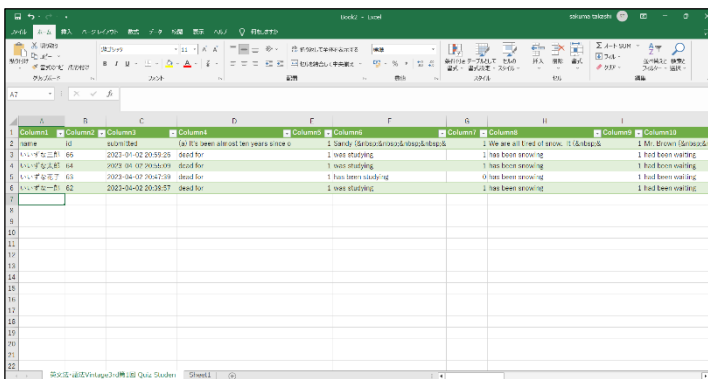
設問	正解数	正答率	生徒の解答
dead for	4/5回答	100%	100%
解答なし		0%	
has been studying	1/5回答	20%	20%
is studying		0%	
has studied		0%	
was studying	3/5回答	75%	75%
解答なし		0%	

②設問ごとの「正解」と「生徒の解答」が表示され、それぞれの「解答率」が表示されます。

●受講生分析機能… 生徒ごとに設問の「正解・不正解」「生徒解答」「スコア」などがわかります。

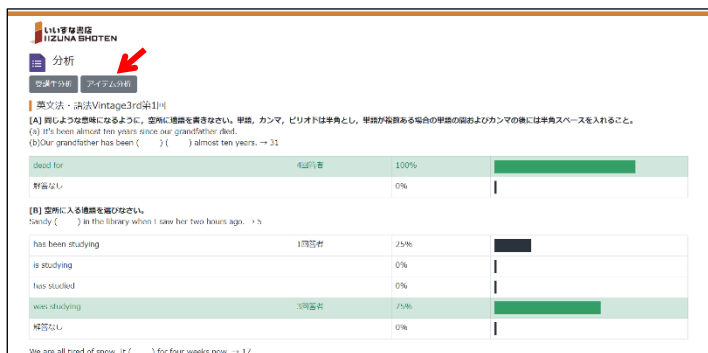


①「統計」で表示された画面左上の「受講生分析」をクリックすると、CSV データがダウンロードされます。

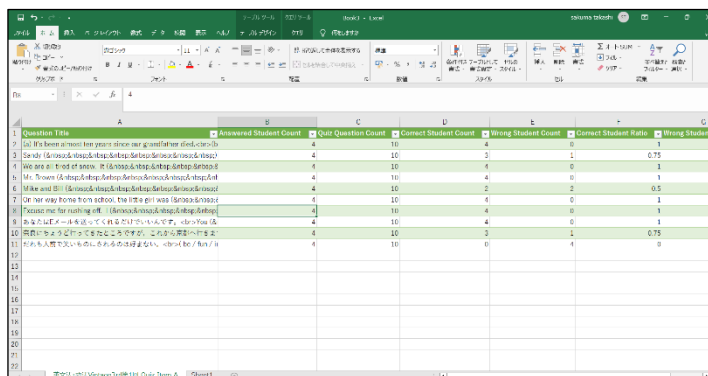


②CSV を Excel で開くと、生徒ごと設問ごとの「正解・不正解」「生徒解答」の一覧が表示されます。生徒ごとの「正解数」「不正解数」「スコア」もわかります。

●アイテム分析機能… 設問ごとに「解答した生徒数」「正解生徒数」「正解生徒率」などがわかります。



①「統計」で表示された画面左上の「アイテム分析」をクリックすると、CSV データがダウンロードされます。



②CSV を Excel で開くと、設問ごとに「解答した生徒数」「全設問数」「正解生徒数」「正解生徒率」などの一覧が表示されます。

9. 追加された機能

【2024年度バージョンで追加】

●テスト問題の先生間共有機能… 同じ学校コードに紐付けられたアカウントであれば画面上でテスト問題が共有されます。

LogOut	Books1	デジタルカワサ	24.02.06 14:10:24	24.02.07 ~ 24.02.07	プレビュー 新着中プレビュー
	Books1	デジタルサザエ	24.02.07 15:30:24	24.02.07 ~ 24.02.07	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	英文検定 英文Vintage3dテスト	デジタルサザエ	23.10.05 10:10:21	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	英文検定330第1回	デジタルサザエ	23.09.06 17:49:37	23.09.06 ~ 23.09.06	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	da _clear_CB_Lesson9準拠	デジタルサザエ	23.05.25 11:40:40	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	da _clear_CB_準拠	デジタルサザエ	23.05.25 19:11:39	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	da _clear_CB	デジタルサザエ	23.05.25 19:05:26	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	英語検定準拠e2000(準)標準3回	デジタルサザエ	23.04.18 18:07:50	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	英語検出準拠1200(準)1700第2回	デジタルサザエ	23.04.18 18:00:13	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー
	大卒入試準拠TOP2000第1回	デジタルサザエ	23.04.13 19:54:44	~	閲覧 印刷 プレビュー 範囲確認 解答付きプレビュー

ご自身の名前とご自身が作られたテストのほか、ご自身以外のテスト作成者の名前と、その方が作られたテストも表示されます。※同じ学校コードに紐付けられた(=同じ学校の)アカウントである必要があります。

【ご注意！】ご自身以外の方が作られたテストは、ご自身が作られたテストとは違い、「プレビュー」「解答付きプレビュー」「範囲確認」しか表示されません。

●テスト問題の分類機能… フォルダを作成してテスト問題を分類できます。

ユーザー情報

Main

先生名: デジタルサザエ

Result

学校コード: cudj9am3588b

Student

e-ONIGIRI

英語検出テスト作成

テスト名: [入力欄] 作成日: [入力欄]

Books

テスト一覧

ユーザー情報

Main

先生名: デジタルサザエ

Result

学校コード: cudj9am3588b

Student

e-ONIGIRI

英語検出テスト作成

フォルダ管理

フォルダ名: [入力欄]

属フォルダ: ルート

作成

①Mainにある「ルート」をクリックします。

②「フォルダ管理」をクリックします。

フォルダ管理

Main

フォルダ一覧

Result

ルート

Student

e-ONIGIRI

英語検出テスト作成

Books

フォルダ管理

Main

フォルダ一覧

Result

フォルダ名: [入力欄]

属フォルダ: ルート

作成

Student

e-ONIGIRI

英語検出テスト作成

③「新規作成」をクリックします。

④フォルダ名を入力する画面になりますので、フォルダ名を入力します。



⑤ここでは「〇〇〇〇年度〇年〇組」と入力します。入力が終わりましたら「作成」をクリックします。※初めて作る場合の「親フォルダ」は「ルート」のみとなります。

⑥「フォルダ一覧」に「〇〇〇〇年度〇年〇組」ができました。次にテストを移動させるために「テスト一括移動」をクリックします。



⑦「テスト一括移動」画面に切り替わります。移動したいテストにチェックを入れます。

⑧チェックが完了しましたら、下スクロールして移動させたいフォルダをプルダウンから選びます。



⑨移動させたいフォルダを選びましたら、「実行」をクリックします。

⑩「フォルダ移動しました」に「OK」をクリックします。これでチェックしたテストが選んだフォルダに移動しました。

◎ 「親フォルダ」の使い方



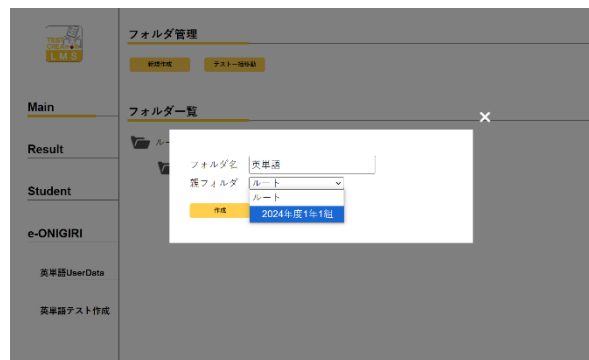
①Mainにある「ルート」をクリックします。



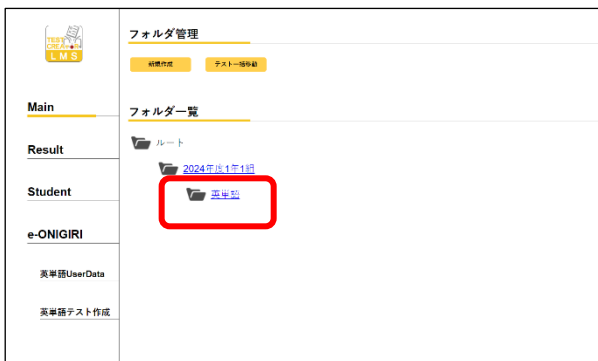
③「新規作成」をクリックします。



②「フォルダ管理」をクリックします。



④フォルダ名を入力します。ここでは「英単語」と入力します。次に「親フォルダ」をプルダウンから選び「作成」をクリックします。

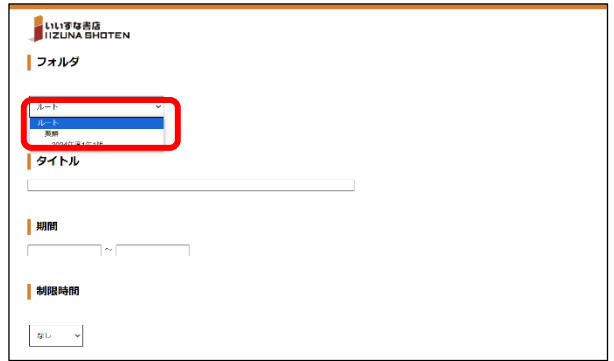


⑤「○○○○年度○年○組」を「親フォルダ」とした子フォルダ「英単語」ができました。

◎ 「ルート」の使い方

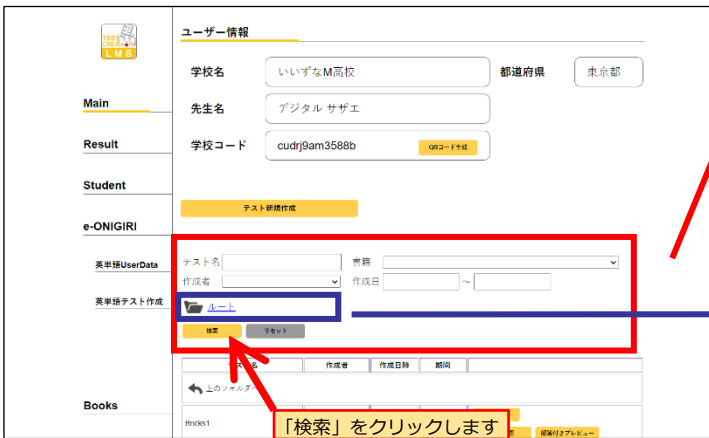


【その1】階層構造を作ることができます。



【その2】テスト作成時に保存するフォルダを選ぶことができます。

● テスト問題の検索機能… テスト問題を「テスト名」「書籍」「作成者」などで検索できます。



① 「テスト名」(入力)、または「書籍」(プルダウン)、または「作成者」(プルダウン)、または「作成日」(カレンダーから選択)から検索条件を選びます。

② 左下(「ルート」の下)の「検索」をクリックすると、選んだ条件下で検索されます。

※ 「ルート」(上記の「●テスト問題の分類機能」ご参照)からフォルダを選んで「検索」をクリックすることで、選んだフォルダのテストを検索することもできます。

● テスト問題の複製機能… テストを複製できます。下記の1)または2)を選べます。

LogOut	BookID	デジタルコンテンツ	2402-09 18:00:04	2403-07 ~2403-07	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	2402-07 15:28:04	2403-07 ~2403-07	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-10-20 18:28:21	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-09-08 17:49:37	23-08-08 ~23-09-04	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-02-28 11:48:00	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-02-28 18:11:36	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-02-28 18:10:38	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-04-18 18:57:46	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-04-18 15:00:19	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」
	BookID1	デジタルコンテンツ	23-04-13 15:51:44	---	「範囲確認」 「複製」 「複製してテストを作成する」

① 「範囲確認」をクリックします。



② 下スクロールし「テストの複製」表示させます。

1) 同じテストを複製する場合

英語 / 科目	英語
内容	英単語・熟語Bricks 1
出題の範囲	ページ番号で指定する 10~50 ページ
出題順	ランダム
問題を個別に選択	しない
表示切替	前向き
出題順番	指定なし
テストの内容	見出し語 (英単語→日本語 漢訳あり) : 5
問題文に見出し語番号を表示	表示しない
TOTAL問題数	5問

テストの複製

タイトル

範囲

[一覧へ](#)

①タイトル入力、期間設定後、下スクロールし、「テストを複製する」をクリックし、「OK」をクリック後、「一覧へ」をクリックします。

複製元

Bricks1

[A] 次の単語の意味を選びなさい。

(1) daily
毎日の
毎朝の
毎晩の

(2) shoulder
肩
背
(手の) 指
肩の指

(3) floor
床
床

同じテストが作成される

Bricks1

[A] 次の単語の意味を選びなさい。

(1) daily
毎日の
毎朝の
毎晩の

(2) shoulder
肩
背
(手の) 指
肩の指

(3) floor
床
床

②同じテストが複製されました。「プレビュー」「解答付きプレビュー」で内容を確認できます。

2) 同じ条件で違うテストを作成する場合

英語 / 科目	英語
内容	英単語・熟語Bricks 1
出題の範囲	ページ番号で指定する 10~50 ページ
出題順	ランダム
問題を個別に選択	しない
表示切替	前向き
出題順番	指定なし
テストの内容	見出し語 (英単語→日本語 漢訳あり) : 5
問題文に見出し語番号を表示	表示しない
TOTAL問題数	5問

テストの複製

タイトル

範囲

[一覧へ](#)

①タイトル入力、期間設定後、下スクロールし、「同じテスト範囲で作成」をクリックし、「OK」をクリック後、「一覧へ」をクリックします。

複製元

Bricks1

[A] 次の単語の意味を選びなさい。

(1) daily
毎日の
毎朝の
毎晩の

(2) shoulder
肩
背
(手の) 指
肩の指

(3) floor
床
床

違うテストが作成される

Bricks1

[A] 次の単語の意味を選びなさい。

(1) sleep
目を覚ます
寝ている
(一に) 寝る

(2) corner
角
入り口
道端
床

(3) run
走る
歩く
叫ぶ

②同じ条件で違うテストが作成されました。「プレビュー」「解答付きプレビュー」で内容を確認できます。

● Student 画面の「氏名」「学籍番号」修正機能… Student 画面で「氏名」「学籍番号」が修正できます。

2024年度(1年1期)				
生徒一覧				
	氏名	学籍番号	ログインID	操作
Main	いいぞ1号	241101	izkuma01	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="パスワードリセット"/> <input type="button" value="削除"/>
Result	いいぞ2号	241102	izkuma02	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="パスワードリセット"/> <input type="button" value="削除"/>
	いいぞ3号	241103	izkuma03	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="パスワードリセット"/> <input type="button" value="削除"/>
Student	いいぞ4号	241104	izkuma04	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="パスワードリセット"/> <input type="button" value="削除"/>
	いいぞ5号	241105	izkuma05	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="パスワードリセット"/> <input type="button" value="削除"/>
e-ONIGIRI	<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="印刷"/>			
Books				

①Student 画面にある「編集」をクリックします。

生徒編集	
氏名	<input type="text" value="いいぞ1号"/>
学籍番号	<input type="text" value="241101"/>
ログインID	<input type="text" value="izkuma01"/>
	<input type="button" value="更新"/>
戻る	
e-ONIGIRI	
Books	

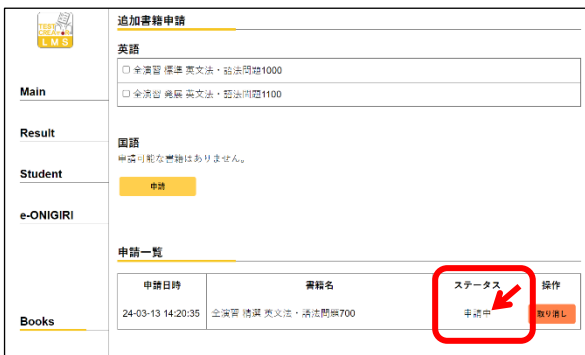
②「氏名」「学籍番号」を修正後、「更新」をクリックします。

●追加書籍申請機能… 追加で書籍を申請できます。※ご採用された書籍（30冊以上）のみご申請可



①メニューBooksにある「追加書籍申請」の「申請」ボタンをクリックします。

②追加申請したい書籍にチェックを入れ「申請」ボタンをクリックすると「よろしいですか?」と表示されますので「OK」をクリックします。「登録しました」と表示されますので、さらに「OK」をクリックします。



③「申請一覧」の「ステータス」が「申請中」となります。

④弊社で追加申請された書籍の採用の有無を確認し、採用されたことの確認が取れますと「ステータス」が「承認済み」となります。
※「ステータス」がいつでも「申請中」の場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。

[2025年度バージョンで追加]

●テスト一覧「期間」の時分表示… 「期間」は「年月日」に加え、「時分」まで表示されるようになり、クラスごとのテスト同日配信での使い勝手がよくなりました。

	テスト名 期間	作成者 作成日時	
Books	上のフォルダへ		
Class/Group	英語		
LMSチケット	英単語・熟語Bricks1_第1回_2025年度1年5組 25-03-29 15:00 ~ 25-03-29 15:10	デジタル サザエ 25-03-28 16:01:26	配信 結果一覧 統計 プレビュー 範囲修正・再生成 削除 解答付きレビュー
LogOut	英単語・熟語Bricks1_第1回_2025年度1年4組 25-03-29 14:00 ~ 25-03-29 14:10	デジタル サザエ 25-03-28 16:01:00	配信 結果一覧 統計 プレビュー 範囲修正・再生成 削除 解答付きレビュー
	英単語・熟語Bricks1_第1回_2025年度1年3組 25-03-29 13:00 ~ 25-03-29 13:10	デジタル サザエ 25-03-28 16:00:30	配信 結果一覧 統計 プレビュー 範囲修正・再生成 削除 解答付きレビュー
	英単語・熟語Bricks1_第1回_2025年度1年2組 25-03-29 11:00 ~ 25-03-29 11:10	デジタル サザエ 25-03-28 16:00:03	配信 結果一覧 統計 プレビュー 範囲修正・再生成 削除 解答付きレビュー
	英単語・熟語Bricks1_第1回_2025年度1年1組 25-03-29 10:00 ~ 25-03-29 10:10	デジタル サザエ 25-03-28 15:59:37	配信 結果一覧 統計 プレビュー 範囲修正・再生成 削除 解答付きレビュー

囲みは、同じテスト問題を、クラスごと（1組～5組）に、配信の「時分」を変えて作成した例。

※同じ日に「時分」を変えてクラスごとに同じようなテスト問題を配信するには「テスト問題の複製機能」(P.18)を使うと便利です。複製の際、「時分」を変更することで、それが可能です。

●Result「生徒一覧」ログイン ID 表示… 生徒が間違っ「ログイン ID」を複数作った場合、どちらの「ログイン ID」を使用しているのかを Result の学習履歴を通して、確認できるようになりました。

2025年度1年1組		CSVダウンロード		3月29日	
Main	生徒名	学籍番号	ログインID	英単語・熟語Bricks1_第1回_2025年度1年1組	
Result	生徒M1	25010101	izunaMHS1	未	
	生徒M2	25010102	izunaMHS2	未	
Student	生徒M3	25010103	izunaMHS3	未	
	生徒M4	25010104	izunaMHS4	未	
e-ONIGIRI	生徒M5	25010105	izunaMHS5	未	
	生徒M6	25010106	izunaMHS6	未	
英単語UserData	生徒M7	25010107	izunaMHS7	未	
	生徒M8	25010108	izunaMHS8	未	
英単語テスト作成	生徒M9	25010109	izunaMHS9	未	
	生徒M10	25010110	izunaMHS10	未	
	生徒M11	25010111	izunaMHS11	未	
	生徒M12	25010112	izunaMHS12	未	
	生徒M13	25010113	izunaMHS13	未	
	生徒M14	25010114	izunaMHS14	未	
	生徒M15	25010115	izunaMHS15	未	
	生徒M16	25010116	izunaMHS16	未	

囲み部分に「ログイン ID」が表示されま
す。

●CSV 生徒一括登録削除機能… 先生側で生徒登録・生徒削除ができるようになりました(P.3「3. 生徒登録 1) 先生側で登録する方法」ご参照)。

◆ Q&A ◆

Q 生徒が ID とパスワードを忘れた場合、どうしたらいいですか。

A ID は、メニューの「Student」から、上のプルダウンでクラスを選ぶと、そのクラスの生徒一覧が表示され、その「ログイン ID」列に表示されます。パスワードを忘れた場合、その生徒一覧の中の該当する生徒の「パスワードリセット」をクリックすると、パスワードが強制的に password になります。そのパスワードで生徒がログインするとパスワード再設定画面になりますので、そこで再設定します。

Q 先生が ID とパスワードを忘れた場合、どうしたらいいですか。

A 弊社にご連絡ください（下記囲みに「電話番号」または「問い合わせ先」がごございます）。ID をお伝えし、パスワードは再発行いたします。

Q 次年度になった場合、先生（ユーザー）からのいづな書店ホームページでの再申請が必要ですか。

A 再申請の必要はございません。ログイン ID とパスワードは次年度以降も使用できます。ただし、異動された場合、異動先の学校でも「いづな書店」の書籍の採用があり、ご利用になる際は、改めて異動先の先生として申請をお願いいたします（前任校で使用されていたアカウントは削除させていただきます、異動先の高校の先生として新規でアカウントを発行いたします）。

Q 次年度になった場合、生徒を再登録する必要はありますか。

A 一度登録したアカウント（ログイン ID とパスワード）は生徒削除をしない限り、生徒はそのまま使えます。ただし、年・組・学籍番号等は先生側または生徒側で、手動で修正する必要があります。それが手間のようでしたら、たとえば、生徒一括登録で登録し直すという方法もごございます。

Q 次年度になった場合、新たにグループコードを作る必要はありますか。

A 現在ご利用のグループコードは、次年度以降も引き続きご利用いただけますが、ご必要でしたら、クラス替えに合わせた新しいグループコードをご作成ください。その際、前年度に作成したグルー

ブ名と同じにならないようにします（グループ名に年度を入れることをお勧めいたします）。新年度以降にご利用予定の無いグループコードは「Group/Class」画面の「操作」から削除することが可能ですが、削除されますと、これまでのテスト結果も一緒に消えてしまいます。特に問題がなければそのまま残しておくことを推奨しております。

Q テストを生徒に配信し、実施したのですが、Result には赤字で「未提出」となっている生徒がいました。これはなぜですか。

A 生徒が実施期間外にテストを送信しています。実施期間内にテストを送信するように予めご指示ください。

Q 生徒のテスト受験日時を確認するにはどうすればいいですか。

A 生徒のテスト受験日時は生徒画面の「ホーム」にある「テスト一覧」の該当テストを選択し「○回目 受験日○年○月○日」で確認できます。



Q Web アプリ以外にネイティブアプリ（ストアからインストールするタイプのアプリ）はないのですか。(※)

A ネイティブアプリもご用意しています。下記 QR コードからインストールすることができます。ネイティブアプリには QR コードカメラ読み取り機能、通知機能、バッジ機能などがあります。また、ネイティブアプリと Web アプリは両方同時に使用できます（Web アプリ、ネイティブアプリは同期されます）。



iPhone、iPad



Android

Q あるクラスで実施したテスト問題を別のクラスに配信したところ、そのテスト問題の「結果一覧」から前に実施したクラスの「生徒」が消えました。どうすれば「生徒」が再び表示されますか。

A テスト問題の「結果一覧」は、配信する際に「✓」を入れ「配信」ボタンをクリックしたクラスの生徒のみ表示されます。前に実施したクラスの「生徒」を再び表示させるには、「配信」から再び表示させたいクラスに「✓」をいれ「配信」ボタンをクリックします。

なお、**上記手順を回避するには、次の方法でテスト問題を配信してください。**

①あるクラスで実施したテスト問題の「範囲修正・再作成」から「テストの複製」へと進む

→②「タイトル」「期間」設定後、「テストの複製する」ボタンをクリックする

→③同じテスト問題が作成されますので、それを「配信」から別のクラスにチェックを入れ「配信」ボタンをクリックする

* 掲載した画像は、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



for all learners, with all teachers

すべての学ぶ人のために、すべての先生とともに

〒110-0016 東京都台東区台東 1-32-8 Crobis 秋葉原 4F

TEL.03-5826-4370 / FAX.03-5812-7030

<https://www.iizuna-shoten.com/contact/>

2026/06/25